



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社コーセー

コード番号 4922 URL <http://www.kose.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 一俊

問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 中田 仁典 TEL 03-3273-1511

四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	178,457	19.5	30,331	89.9	30,950	69.2	18,025	81.5
27年3月期第3四半期	149,308	8.8	15,970	16.9	18,294	12.7	9,933	13.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 18,828百万円 (60.3%) 27年3月期第3四半期 11,744百万円 (8.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	315.99	—
27年3月期第3四半期	174.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	217,546	164,167	70.3	2,680.37
27年3月期	205,006	149,637	68.3	2,455.34

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 152,900百万円 27年3月期 140,065百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	27.00	—	37.00	64.00
28年3月期	—	37.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	37.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	239,000	15.0	35,000	54.5	35,600	41.8	20,100	66.7	352.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、四半期決算短信（添付資料）4 ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	60,592,541株	27年3月期	60,592,541株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	3,548,097株	27年3月期	3,547,427株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	57,044,749株	27年3月期3Q	57,045,512株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信（添付資料）3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第3四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年12月31日まで)

事業区分	前第3四半期 累計		当第3四半期 累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
化粧品	108,675	72.8	131,464	73.7	22,789	21.0
コスメタリー	39,368	26.4	45,348	25.4	5,979	15.2
その他	1,264	0.8	1,644	0.9	380	30.1
売上高計	149,308	100.0	178,457	100.0	29,148	19.5

区分	前第3四半期 累計		当第3四半期 累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
営業利益	15,970	10.7	30,331	17.0	14,361	89.9
経常利益	18,294	12.3	30,950	17.3	12,655	69.2
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,933	6.7	18,025	10.1	8,092	81.5

当第3四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年12月31日まで)における日本経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善等を背景に、緩やかながらも景気回復の基調が続きましたが、中国をはじめとした新興国経済の減速懸念や中東等における地政学リスクなど、先行きに不透明感もみられました。化粧品業界におきましては、平成27年度の経済産業省化粧品出荷統計(暦年)によりますと、4月以降の累計では販売個数・販売金額ともに前年同期に比べ増加しました。

このような市場環境の中、当社グループは、今期より新たな中期経営計画「グローバルブランド育成期」をスタートさせ、「世界に通用するブランドの育成」と「経営資産の継続的なパフォーマンス向上」の2つの基本戦略のもと、世界で存在感のある企業への進化を目指し、一段と成長のスピードを加速させてまいりました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、2008年より進めてきた「守り」と「攻め」の改革の成果により、着実に地力をつけた既存事業が業績を牽引したことに加え、国内でのインバウンド需要の取り込みや前期に買収した米国タルト社が計画以上の業績で推移した結果、売上高が全ての事業セグメントで前年を上回り、前年同期比19.5%増の178,457百万円(為替の影響を除くと17.5%増)となり、過去最高となりました。利益につきましては、積極的な販売費の投入による増収効果及び一般管理費の効率的な運用により、営業利益は30,331百万円(前年同期比89.9%増)、経常利益は30,950百万円(同69.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は18,025百万円(同81.5%増)となり、いずれも過去最高となりました。

化粧品事業につきましては、国内では、高級化粧品を扱う(株)アルビオンの業績が引き続き好調だったほか、ブランド誕生45周年を迎えスキンケアを中心にプロモーションを強化した「コスメデコルテ」、ブランド誕生10周年を迎えたライフスタイルブランド「ジルスチュアート」等のハイプレステージブランドも好調に推移しました。また、プレステージブランドにおきましても、ラインナップを拡充し、より幅広い顧客層を獲得した「雪肌精」と「エスプリーク」が伸長しました。海外では、中国事業が構造改革の過程にあるものの、米国タルト社の好調さが継続したことや円安効果などの影響もあり、海外全体の売上高は増加しました。これらの結果、当事業の売上高は131,464百万円(前年同期比21.0%増)、営業利益は27,176百万円(同81.9%増)となりました。

コスメタリー事業につきましては、プロモーションを強化した「ソフティモ」やシートマスクの「クリアターン」など、重点カテゴリーブランドが好調だったコーセーコスメポート(株)が業績を牽引したほか、セルフメイクブランド「ヴィセ」やネイルブランド「ネイルホリック」、コンビニエンスストア向けブランド「雪肌粧」なども好調に推移しました。これらの結果、当事業の売上高は45,348百万円(同15.2%増)、営業利益は5,180百万円(同51.4%増)となりました。

その他の事業につきましては、アメニティ製品の販売やOEM生産の受注が増加した結果、売上高は1,644百万円(同30.1%増)、営業利益は823百万円(同61.0%増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年10月30日に発表しました通期連結業績予想について、下記の通り修正いたします。

売上高につきましては、上期に引き続き国内主要ブランドの販売が好調に推移していることに加え、インバウンド需要の取り込みや、前期に買収した米国タルト社が好調な業績により、過去最高となる見込みです。

利益につきましても、増収効果等により過去最高となる見込みです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 235,000	百万円 33,000	百万円 33,600	百万円 19,200	円 銭 336.58
今回修正予想 (B)	239,000	35,000	35,600	20,100	352.36
増減額 (B-A)	4,000	2,000	2,000	900	—
増減率 (%)	1.7	6.1	6.0	4.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	207,821	22,647	25,106	12,057	211.37

平成28年3月期(通期)の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

事業区分	平成27年3月期		平成28年3月期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
化粧品	152,806	73.5	178,000	74.5	25,193	16.5
コスメタリー	53,214	25.6	59,000	24.7	5,785	10.9
その他	1,800	0.9	2,000	0.8	199	11.1
売上高計	207,821	100.0	239,000	100.0	31,178	15.0

区分	平成27年3月期		平成28年3月期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)		
営業利益	22,647	10.9	35,000	14.6	12,352	54.5
経常利益	25,106	12.1	35,600	14.9	10,493	41.8
親会社株主に帰属する当期純利益	12,057	5.8	20,100	8.4	8,042	66.7

※主要な為替レートにつきましては、121円/米ドル、3.8円/台湾ドル、19.2円/中国元を想定しています。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,214	57,076
受取手形及び売掛金	31,563	32,890
有価証券	11,938	16,040
金銭の信託	9,000	—
商品及び製品	15,529	19,478
仕掛品	1,982	2,009
原材料及び貯蔵品	10,588	13,815
繰延税金資産	4,588	3,495
その他	1,339	2,584
貸倒引当金	△267	△405
流動資産合計	134,476	146,986
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,607	31,375
減価償却累計額	△18,885	△19,542
建物及び構築物(純額)	11,721	11,833
機械装置及び運搬具	12,964	13,164
減価償却累計額	△11,284	△11,483
機械装置及び運搬具(純額)	1,680	1,681
工具、器具及び備品	32,186	33,347
減価償却累計額	△27,622	△28,567
工具、器具及び備品(純額)	4,564	4,779
土地	17,041	17,026
リース資産	1,369	1,520
減価償却累計額	△779	△904
リース資産(純額)	590	615
建設仮勘定	194	2,451
有形固定資産合計	35,792	38,388
無形固定資産		
ソフトウェア	1,529	1,365
のれん	10,481	9,794
その他	9,689	9,056
無形固定資産合計	21,700	20,215
投資その他の資産		
投資有価証券	6,720	6,384
繰延税金資産	3,476	3,039
その他	2,990	2,601
貸倒引当金	△149	△69
投資その他の資産合計	13,037	11,956
固定資産合計	70,530	70,560
資産合計	205,006	217,546

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,793	8,967
電子記録債務	10,432	11,479
短期借入金	600	1,022
リース債務	175	177
未払金	8,176	7,020
未払費用	9,117	5,132
未払法人税等	4,520	4,906
未払消費税等	2,703	1,821
返品調整引当金	1,910	1,943
その他	777	2,187
流動負債合計	45,207	44,659
固定負債		
リース債務	472	512
役員退職慰労引当金	1,991	2,077
退職給付に係る負債	4,107	2,587
繰延税金負債	3,229	3,014
その他	359	526
固定負債合計	10,160	8,718
負債合計	55,368	53,378
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,848	4,848
資本剰余金	6,390	6,390
利益剰余金	127,047	140,850
自己株式	△9,082	△9,089
株主資本合計	129,203	142,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,375	1,105
為替換算調整勘定	4,909	4,484
退職給付に係る調整累計額	4,576	4,310
その他の包括利益累計額合計	10,861	9,900
非支配株主持分	9,572	11,267
純資産合計	149,637	164,167
負債純資産合計	205,006	217,546

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	149,308	178,457
売上原価	36,007	42,663
売上総利益	113,301	135,793
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	10,208	11,036
販売促進費	29,318	32,624
運賃及び荷造費	5,560	6,254
給料及び手当	28,608	30,278
退職給付費用	970	669
法定福利費	4,516	4,802
減価償却費	2,042	2,184
その他	16,103	17,610
販売費及び一般管理費合計	97,330	105,461
営業利益	15,970	30,331
営業外収益		
受取利息	185	212
受取配当金	68	68
特許実施許諾料	47	38
有価証券償還益	76	566
為替差益	1,788	—
雑収入	179	136
営業外収益合計	2,345	1,023
営業外費用		
支払利息	3	8
支払手数料	11	7
為替差損	—	369
雑損失	6	19
営業外費用合計	21	404
経常利益	18,294	30,950
特別利益		
固定資産売却益	2	0
投資有価証券売却益	1	38
特別利益合計	4	38
特別損失		
固定資産処分損	120	71
投資有価証券評価損	—	1
その他	2	0
特別損失合計	122	73
税金等調整前四半期純利益	18,176	30,915
法人税、住民税及び事業税	4,824	9,476
法人税等調整額	2,373	1,646
法人税等合計	7,197	11,123
四半期純利益	10,978	19,791
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,045	1,765
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,933	18,025

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	10,978	19,791
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	358	△268
為替換算調整勘定	479	△431
退職給付に係る調整額	△71	△263
その他の包括利益合計	765	△963
四半期包括利益	11,744	18,828
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,679	17,064
非支配株主に係る四半期包括利益	1,064	1,764

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリー 事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	108,675	39,368	148,044	1,264	149,308	—	149,308
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	553	553	△553	—
計	108,675	39,368	148,044	1,818	149,862	△553	149,308
セグメント利益	14,937	3,422	18,360	511	18,871	△2,901	15,970

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業・不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメント間取引消去	△4
各報告セグメントに配分していない全社費用	△2,896

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

化粧品事業において、平成26年4月1日にTarte, Inc. が連結子会社となったことによるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては9,712百万円であります。

3. 地域に関する売上高情報

(単位:百万円)

日 本	ア ジ ア	欧 米	計
127,663	16,442	5,202	149,308

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリー 事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	131,464	45,348	176,812	1,644	178,457	—	178,457
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	113	113	528	641	△641	—
計	131,464	45,461	176,925	2,172	179,098	△641	178,457
セグメント利益	27,176	5,180	32,356	823	33,180	△2,848	30,331

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業・不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメント間取引消去	△54
各報告セグメントに配分していない全社費用	△2,794

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

3. 地域に関する売上高情報

(単位:百万円)

日本	アジア	欧米	計
149,699	17,772	10,984	178,457